

令和 7 年 12 月 19 日

関 係 各 位

大島郡医師会
会長 稲 源一郎

第 13 回在宅医療連携支援研修会の開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の研修会につきましては、当医師会がモデル事業として平成 25 年度から計 4 回、平成 28 年度からは、名瀬保健所管内の各自治体から委託を受けてい「在宅医療・介護連携推進事業」の一環として年に 1 回開催してきたところですが、この度、下記の日程で、第 13 回目の研修会を開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

今回の研修会は、前回に引き続き「身寄りがない方への支援」をテーマに、地域の医療・介護従事者の皆さんと意見交換を通じてお互いの職種を理解することを主な目的としています。

つきましては、時節柄大変ご多忙な時期ではございますが、参加を希望される場合には、1月 16 日（金）までに在宅医療連携支援センター（FAX : 0997-55-6375）あて別紙にてお申込みください。

なお、今回は、本会場である奄美市役所と瀬戸内町役場、喜界町役場をウェブシステム（ZOOM を使用）で接続し、同時進行で開催いたします。お申込み多数の場合は、会場変更や参加制限等の調整をお願いする場合がございますので、予めご了承いただければ幸いです。

記

1. 日 時 : 令和 8 年 1 月 24 日（土）18:30～20:00
2. 会 場 : ①奄美市役所 5 階大会議室（本会場）奄美市名瀬幸町 25-8
②瀬戸内町役場 2 階会議室（瀬戸内会場）瀬戸内町古仁屋船津 23
③喜界町役場多目的室（喜界会場）喜界町湾 1746
3. 対象者 : 地域の医療・介護・福祉・行政等の多職種の方々
4. テーマ : 「「身寄りがない方への支援」について考える」（詳細は別紙参照。）

（参考）過去 12 回のテーマ

- ・平成 25 年度「訪問看護を学ぶ」
- ・平成 26 年度「スピリチュアルケアを学ぶ」「口腔ケアを学ぶ」「終末期の意思決定を学ぶ」
- ・平成 28 年度「ICT の利活用を学ぶ」
- ・平成 30 年度「食（食べる）について考える」
- ・令和 2 年度「守秘義務について考える」
- ・令和 4 年度「ACP について考える」
- ・令和 6 年度「身寄りがない方への支援について考える」
- ・平成 29 年度「多職種連携を学ぶ」
- ・平成元年度「口腔ケアについて考える」
- ・令和 3 年度※コロナ感染拡大の影響により中止
- ・令和 5 年度「意思決定支援について考える」

第13回在宅医療連携支援研修会
～「身寄りがない方への支援」について考える～

参加申込書

※1月16日（金）締切

所属：

(TEL :)

会場：①奄美市役所5階（本会場） ②瀬戸内町役場2階会議室（瀬戸内会場）

③喜界町役場多目的室（喜界会場）

	参加者名	職種	※希望会場に○
1			①・②・③
2			①・②・③
3			①・②・③
4			①・②・③
5			①・②・③

(1) 日 時 令和8年1月24日（土） 18:30～20:00

(2) 場 所 ①奄美市役所5階（本会場） ②瀬戸内町役場2階会議室（瀬戸内会場）
③喜界町役場多目的室（喜界会場）

(3) 対 象 地域の医療・介護・福祉・行政等の多職種の方々

(4) 目 的 「身寄りがない方への支援」をテーマとした意見交換を通じて、お互いの職種
を理解することを目的とする

(5) 内容とタイムスケジュール（案）

時 間	内 容
18:30～	開会
18:30～18:45	事業報告と情報提供 ・「奄美大島・喜界島在宅医療・介護連携推進事業」における取り組みの報告 ・「身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン」の紹介
18:45～19:05	事例紹介： 「身寄りのない認知症高齢者への多職種連携と地域支援の展開と課題」 (発表)名瀬徳洲会介護センター（居宅介護支援事業所）
19:05～19:40	グループワーク（35分） ・自分の職種の「強み」と「出来ること」について
19:40～19:55	グループワークの共有・まとめ
19:55～20:00	閉会あいさつ
20:00	閉会

【奄美大島・喜界島在宅医療・介護連携推進事業】

第 13 回在宅医療連携支援研修会

～「身寄りがない方への支援」について考える～

日 時：令和8年1月 24日（土） 18時30分～20時

場 所：①奄美市役所 5階大会議室（本会場）

②瀬戸内町役場 2階会議室（瀬戸内会場）

③喜界町役場多目的室（喜界会場）

対象者：地域の医療・介護・福祉・行政等の多職種の方々

テーマ：「身寄りがない方への支援」について考える

「身寄りがない方への支援」については、昨年度開催の「第 12 回在宅医療連携支援研修会」でもテーマに掲げたところですが、少し継続して取り組む必要があると考え、今年度も同様のテーマで研修会を開催することとなりました。

昨年度は、地域で困っていることや工夫していることについて意見交換を行ったところですが、今回は前回の報告を含めた「奄美大島・喜界島在宅医療・介護連携推進事業」における「身寄りがない方への支援」についての取り組みの報告と、「身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン」の紹介、地域で展開された事例の報告、多職種によるお互いの「強み」・「出来ること」についての意見交換を企画いたしました。

「身寄りがない方への支援」については、国においても「地域共生社会の在り方検討会」中間とりまとめで対応の方向性が示されたところですが、地域の多職種・多機関で連携していくことがこれからも欠かせないと思われますので、この機会に“顔の見える関係”のきっかけづくりとして、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

身寄りがない方や、頼ることが難しい方々でも、地域で安心して暮らせる「エイジング・イン・プレイスの実現」を目指すために



参加申込について：令和8年1月16日（金）までに案内文書の別紙に必要事項をご記入のうえ、在宅医療連携支援センター（FAX: 0997-55-6375）までお申込みください。

【問合せ先】：在宅医療連携支援センター（富川・稻澤） TEL：0997-55-6381